

明るく元気の出る町

平成16年6月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町企画課

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2004

6

NO.591



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

桜のアーチをくぐって

～八塩いこいの森観桜会～



第17回本荘由利一市七町合併協議会

議会議員定数・任期 平成17年10月まで在任

第十七回本荘由利一市七町合併協議会が五月二十一日、本荘市の「本荘由利広域交流センター」で開催され、議会の議員の定数及び任期の取扱いについては、原案どおり「平成十七年十月三十一日まで引き続き新市の議会議員として在任すること」が確認されたほか、字の区域及び名称、農業委員の定数及び任期の取扱いについても確認されました。

無記名投票で決着



投票を行う阿部幸悦町長

昨年九月からの継続協議となっていた議会の議員の定数及び任期の取扱いについては、委員から「一号、二号委員に分かれて再度話し合いを」とした意見が出され、議会代表委員十六人と住民代表委員十六人が別々に小委員会を開きました。

その結果、両委員会とも「投票による決定」と結論づけ、原案について無記名

投票が行われることとなりました。

出席者四十人による投票の結果、有効投票が三十九票、うち、原案に賛成する票が二十一票と過半数を上回ったため、議会の議員の定数及び任期の取扱いについては、原案どおり「平成十七年十月三十一日まで引き続き新市の議会議員として在任すること」となったものです。

字の名称

「東由利」+大字に

字の区域及び名称の取り扱い(その二)では、「由利本荘市」の次に現在の市町の名称等を付けるかどうか協議され、本町と岩城町がそれぞれ「東由利」、「岩城」と付ける、矢島町、西目町、鳥海町がそれぞれ「矢島町」、「西目町」、「鳥海町」と付ける、本荘市、由利町、大内町は現市町名を付けないことが確認されました。本町の場合、役場の所在地を具体的に表示す

ると、「由利本荘市東由利老方字橋脇百十二番地」となります。

この結果、読み方が類似している大字名については、当該地域の民意を尊重し、関係市町で調整することとなりました。

農委の任期

選挙委員は7月まで在任

農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いについては、新市に一つの農業委員会を置く選挙で選任された委員のうち八十人は、平成十七年七月三十一日まで、引き続き新市の選挙による委員として在任する。新市の農業委員会の選挙については、選挙による委員の定数を三十人とし、現在の各市町に選挙区を設けることが確認されました。

財政計画

新予算553億円

新市まちづくり計画の基礎

となる財政計画が提示されました。

計画では、合併初年度となる十七年度の予算規模は、約五百五十三億三千万円で、合併特別債などの活用で八市町十五年度歳入合計見込み額五百三十三億二千万円を二十億円程度上回っています。

十年後の二十六年度予算規模は、人口減に伴う地方税収の減少や地方交付税、地方債の削減などにより、十七年度比二七・二減の四百二億四千万円。

歳入減に対応し、人件費や物件費の削減を進める一方、積極的な普通建設事業も計画されています。

この日の協議では、県との調整が残っているため継続協議となりました。

第18回合併協議会は

6月16日

とき 6月16日(水)

13時30分

ところ 本荘市

「本荘由利広域交流センター」

みなさんの傍聴をお待ちしています。

会長に高橋慶助氏を再選

職務代理者に鈴木博氏を再選

改選後初の農業委員会が五月七日、役場会議場で行われ、会長に高橋慶助氏（館合新田・六四歳）、同職務代理者に鈴木博氏（大琴・六三歳）を選任しました。



改選後初の農業委員会

席を抽選で決定し、新体制を整えました。会長に選任された高橋氏は現在五期目。平成十年五月から会長職務代理者に就任し、平成十二年十月から会長を務められ



小松 勝男氏
(畑村・58歳・3期目)



畠山 与一氏
(地下ノ沢・56歳・2期目)

秋田しんせい農協
東由利地区推薦

議会推薦



梅津 眞子氏
(大琴・45歳・2期目)



小野 明子氏
(蔵新田・51歳・2期目)

臨時議会

農業委員2氏を推薦

第三回議
会臨時会が
四月二十八
日に招集さ
れ、農業委
員会委員の
推薦、マイ
クロバスの
取得など六
議案を原案
どおり可決
しました。
主な議案は
次のとおり
です。

設計監理委託料
町税条例を一部改正
地方税法の改正に伴い町税
条例を一部改正。改正された主
な内容は次のとおり。個人町
民税均等割を二千円から三千円
に引き上げ（十六年度から適用）
均等割非課税の加算額を十九
万二千円から十七万六千円に、
所得割非課税の加算額を三十六
万円から三十五万円にそれぞれ
引き下げ（前同） 老年者控除
の廃止（十八年度から適用）
けんこう号に替わるマイク
ロバス購入契約
契約金額・九百四十九万二千
円ノ西東北日野自動車株式会社
秋田支店（秋田市）
農業委員二氏を推薦
小野明子氏蔵新田・五（歳）
梅津眞子氏大琴・四五（歳）

10,000m³以上の 土地取引には届出が必要です

一定面積以上の土地取引には、
国土利用計画法に基づく届出が必
要です。

届出者は土地の取得者（買主、
購入者）です。契約をした日から
2週間以内に土地の所在する市役
所、町村役場へ届出てください。
届出をしないと、6カ月以下の懲
役、または、100万円以下の罰金
に処せられることがありますので
ご注意ください。

ただし、相続・贈与で取得した
場合は、届出が不要です。

問い合わせ 役場企画課 69-2113

第20回「黄桜まつり」

花と歌 3万人の足跡



「うわー、きれい！」

県内最後の観桜会として町内外に知られる「黄桜まつり」が、四月二十八日から五月九日までの十三日間、八塩いこいの森で行われ、約四万三千人の行楽客が訪れました。

今年四月中旬に好天が続いたため、ソメイヨシノの開花が平年よりも早まり、見ごろは四月下旬に。黄桜と八重桜は、四月二十五日の降雪以降の低温により平年並みの開花。見ごろは、ゴールデンウィーク明けとなりました。

イベントが行われた五月八日、九日は二日間で約三万人が来場。初日の八日は、カラオケ交流大会が開催され、出場者が自慢の歌声を披露しました。夜は名物の湖上花火が打ち上げられ、水中花火やスターマインなど約八百発の花火が夜空を彩りました。

二日目の九日は、健康ウォ

ークマラソンが行われ、約四百人の参加者がダム湖周回道を快走（各種目別結果は十四ページの「生涯学習だより」に掲載）。また、野外広場

では凧揚げが行われ、青空に色鮮やかな凧が泳ぎました。

午後には、ゲストに本町出身の民謡歌手、柿崎竹美さんを迎え、「黄桜歌謡ショー」が行われました。柿崎さんは、鳥海山「秋田長持歌」「DONDON PAN」などのヒット曲を披露し、会場に詰めかけた観客を沸かせました。



仲間たちと桜の下で記念撮影



のんびり花見を楽しむ行楽客



夜空を彩る湖上花火



賑わいをみせた出店

野外ステージに詰めかけた観客



久しぶりに地元のステージに立つ柿崎竹美さん



カラオケ交流大会では出場者が自慢の歌声を披露

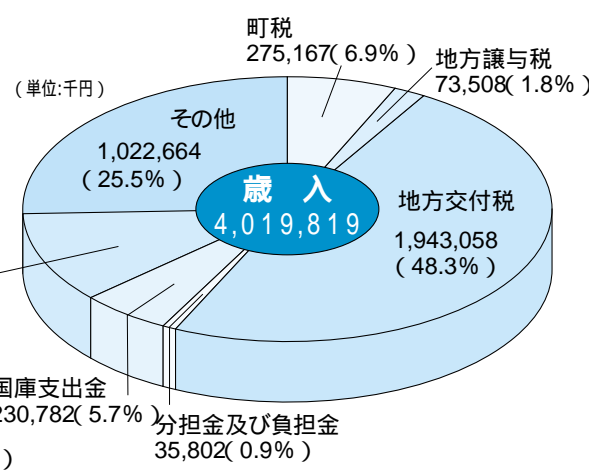


町では、町民の皆さんに町の財政事情を知っていただくため、条例の規定により毎年二回、財政状況を公表しています。
今回は、平成16年3月31日現在の執行状況です。

一般会計の収支状況

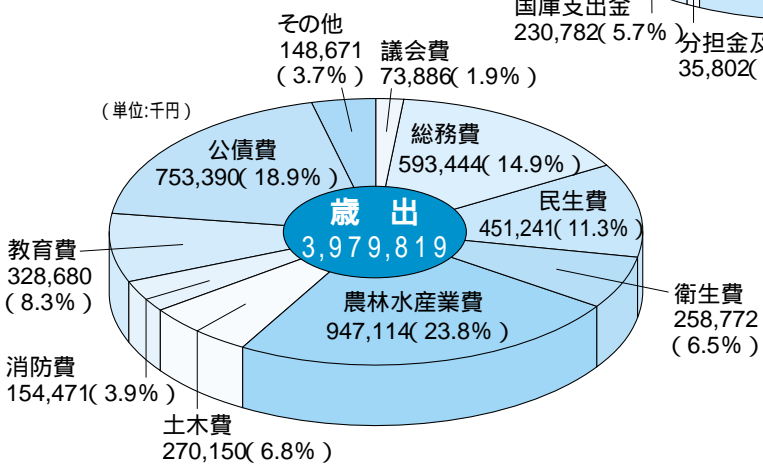
歳入

予算現額 40億1,981万円
 収入済額 32億5,149万円
 収入率 80.9%



歳出

予算現額 39億7,981万円
 支出済額 34億9,695万円
 執行率 87.9%



特別会計の収支状況

(単位：千円，%)

区分	予算現計	歳入		歳出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業勘定特別会計	489,926	511,073	104.3	433,007	88.4
老人保健医療事業特別会計	701,383	625,129	89.1	629,190	89.7
簡易水道事業特別会計	400,254	107,517	26.9	282,360	70.5
農業集落排水事業特別会計	946,044	290,678	30.7	903,710	95.5
特別養護老人ホーム東光苑特別会計	339,962	285,746	84.1	292,078	85.9
合計	2,877,569	1,820,143	63.3	2,540,345	88.3

町民負担の状況

(単位：円，%)

税目	区分	H 15 (16年3月末現在) 4,789人 (参考) 1人当り負担額			11	12	13	14
		調定額 (千円)	一人当り負担額	構成比				
町民税	個人分	78,672	16,428	26.86	19,110	17,759	17,759	17,192
	法人分	66,713	13,930	22.78	15,087	15,460	15,460	14,734
固定資産税	固定資産税	11,959	2,497	4.08	4,023	2,299	2,299	2,458
	固有資産等交付金	166,275	34,720	56.77	32,444	31,548	31,548	35,595
軽自動車税		165,401	34,538	56.47	32,272	31,373	31,373	34,414
町たばこ税		874	183	0.30	172	175	175	181
入湯税		11,072	2,312	3.78	1,903	2,006	2,006	2,193
計		23,550	4,918	8.04	4,776	4,637	4,637	4,811
計		13,314	2,780	4.55	452	2,677	2,677	2,923
計		292,883	61,157	100.00	58,685	58,627	58,627	62,714

小中学校運動会

みんな 一等賞!



4/29
高瀬小



最後まで全力で!

4/29 八塩小



引っぱれ~

5/22 東由利中



騎馬戦、やっぱり3年生は強い

町長日記

東由利町の五月は「八塩いこいの森の黄桜」に始まり、四月二十五日朝、十もの積雪で開花予想が難しくなり、イベント日の黄桜を心配しましたが、ピツタリの開花状況、今年もいい黄桜まつりが開催できました。

八日、野外ステージで行われた「第一回黄桜まつりカラオケ交流大会」には、のど自慢の人たちが近隣市町村からも参加し、すばらしい歌声に審査員を悩ませたことです。大賞に選ばれたのは尾崎豊

の「アイ・ラブ・ユー」を歌った七十一歳の雄物川町の方でした。また、夜は恒例となった湖上火が久しぶりの好条件のもとに打ち上げられました。大内町の佐々木町長さんご夫婦で見えられましたが、残念ながら肝心の水中花火の際には、お孫さんが寒がるからと言って帰られたことです。

九日のウォークマラソンには、例年の倍の参加者が集まりました。担当者にもその理由は分からないようでしたが、皆さんいい汗をかいていました。

歌謡ショーは、ゲストに柿崎竹美さんをお迎えしました。昨年暮れには紅白歌合戦に師匠タキオさんのバックで出場し、その成長ぶ

りを町のみんなで確かめようとしたことですが、期待どおりの成長ぶりでした。また、両日とも交通指導隊の皆さんや若手の職員が車の整理に大奮闘しました。関係者の皆さんご苦労さまでした。

十六日は東京東由利会が北区赤羽会館で開催され、遠藤忠平議長や畠山与一JASHんせい地区担当理事、小松慶悦企画課長と出席しました。総会の席上、「合併すれば、この会も解散か」という質問

がありました。佐藤幸生会長を差し置いて、「是非この会は存続していただきたい。私はともかく、来年も必ず代表が出席します」と答えさせていただきました。また、二十一日に秋田市で開催された

「東由利を語る会」でも同じ心配がありました。ますます発展させていたきたいとお願いしました。

現在どこに住んでおられようと、故郷を同じくする人はみんな東由利の人だと思ってきました。が、改めてこうやって心配をしてくれることは本当にありがたいことです。合併協議もしっかりしていこうと思つたことでした。

二十一日は、十二時三十分から第十七回合併協議会が開催されました。協議は全会一致が原則ですが、有郷館で開催された第九回時に提案された「議員の定数・任期」に関する案件が延々と議論され、確認されずにきたことです。

この日は採決してでも決めようと、投票を行いました。その結果、七月月の在任特例の原案が確認され、協議も大きく前進したことです。

二十三日は「新緑の八塩登山」でした。登山者は町外からの参加も含め約八十人。私は今年に入つて四回目の八塩登山でしたが、天気にも恵まれ、ブナの若葉が一段とさわやかでした。農繁期の忙しいなか主催してくれた横山玉一住吉分館長さんをはじめとする皆さんに感謝を申し上げます。

田植えも終わりほっと一息ですが、次の仕事が続いています。梅雨の季節に入ります。いい六月でありますように。



由利牛の里

支えているのは 誇りと愛情と努力



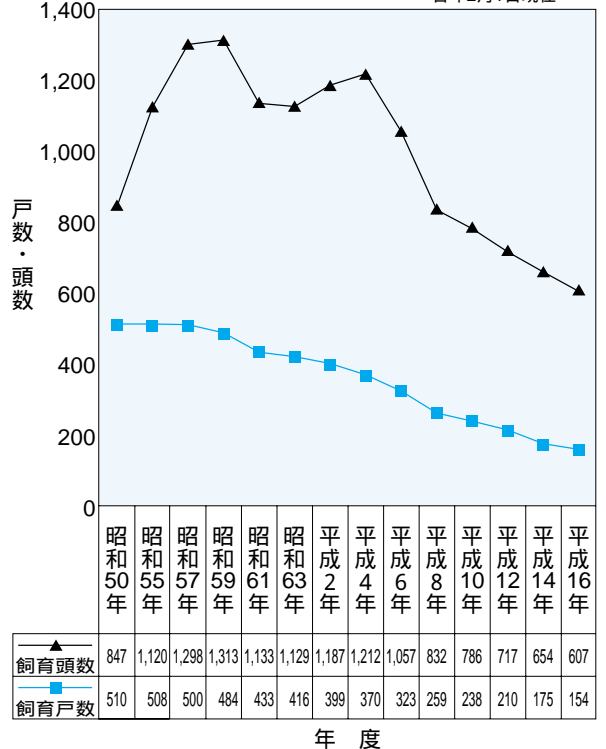
昭和58年の町畜産共進会

戦後、馬から牛へ

本町は明治初期から優良な馬産地として高い評価を得ていました。しかし、東由利村が誕生した昭和三十年といえ、馬の飼育が次第に減少し始めたころ。戦争が終わり、軍馬としての需要がなくなったことから、昭和二十五年には玉米村と下郷村の両村で七百五十八頭だった馬の飼育頭数は、昭和三十五年には三百五十八頭に、昭和四十年には八十六頭にまで減少しています。

これに反比例するように増えていったのが黒毛和牛です。農作業に使う役牛として飼育が盛んになり、また、戦後の食料事情との関連で食肉用として牛が見直されるようになりました。

肉用牛飼育戸数・頭数 (町畜産概要より) 各年2月1日現在



昭和二十五年の玉米村と下郷村の黒毛和牛の飼育頭数は三百四十八頭、昭和三十年には七百六十四頭にまで増加し、飼育頭数が一番多かったのは、昭和五十八年の千三百三十八頭。その後減少したとはいえ、平成十六年二月の飼育頭数は六百七頭、平成十五年の総販売額は二億四千九百三十五万円であり、本町では米に次ぐ大きな収入源となつています。

「由利牛」 第一の素牛生産地に

黒毛和牛の飼育頭数は、昭和五十年代から順調に伸び、良質の黒毛和牛の生産地として知

られるようになったことから、昭和五十八年に「由利牛」として銘柄牛の認定を受け、本町は第一の素牛生産地となりました。

昭和六十一年には飼育頭数、子牛市場の上場頭数、一頭の平均価格で県内トップに。平成四年、六年には子牛市場上場が一千万を越えたことを記念して「千頭まつり」が行われました。また、昭和六十三年には、粗飼料基盤の確率を目指して着工した「出羽丘陵開発事業」が完成し、銘柄牛「由利牛」の素牛生産地として大きな期待が寄せられました。

良質な牛を育てる 飼育農家の努力

黒毛和牛の飼養戸数、飼育頭数は、後継者不足や就業者の高齢化などの影響を受け、近年は右肩下がりで減少が続き、今後も大幅な戸数、頭数の増加は見込まれない状況にあります。

しかし、一頭の平均価格は高水準で推移しており、良質牛の繁殖技術は県内トップレベルを維持。現在に至るまで、稲作に次ぐ町の基幹産業として畜産を支えているのは、良質な牛を育てるために続けられてきた飼育農家や関係者の努力であることは言ってもありません。



高橋重四郎さん
(館合新田)

人の口に入るものを 作っているという誇りがある

日ごろの牛の世話はもちろん大変な仕事ですが、一番重要なのは肉質の改良。種付けからその成果が出るまでに二年は掛かります。気の長い話だし、遺伝だけでなく環境の影響を受ける

生きものが相手なだけに、思うようにいかないのが現実です。それでもこの仕事を続けられるのは、とにかく牛が好きだから。人の口に入るものを作っているという誇りもあります。また、この仕事の魅力は自分の努力が直接結果につながる。畜産をよく知らない若い人たちに

もその魅力を伝えたい。そのためには私たちの取り組みや視点も変えていかなければならないでしょう。例えば、老人クラブの動けるお年寄りに牛の世話をしてもらおうといった取り組みも面白い。お金と生き甲斐を生み出します。また、生産

東由利町の畜産農家が抱えている一番深刻な問題は、後継者不足、就業者の高齢化です。農業全般についても言えることですが、これからをリードしていく若い人がいませぬ。若い人材を引きつけるには、やはり牛を育てることの楽しさ、魅力を知ってもらうことが一番良い方法。また、牛飼いを始めたいという若者をしっかりととした土台でスタートさせてやるのが大切だと考えます。先行投資が避けられない畜産は当然リスクも高い。借金を背負い

過剰などと言わず、中国などの諸外国においておいしい牛肉をどんどん売るべきです。

若い人がついてくるような「勝てる畜産」にしていけたらいいですね。

「人も牛も同じ」



佐々木キナさん
(大琴)

私が東由利町に嫁いできたのは昭和三十三年のことです。

当時はまだ馬を飼っていました。

牛を飼い始めたのは、昭和四十年の頃です。馬の世話も牛の世話もまったく要領が分からないところからのスタート。

やっぱり最初は牛が怖かったし苦勞もしましたが、体が自然に仕事を覚ええました。

畜産も田んぼの仕事も重労働。牛は生きものなので、疲れたからといって手を抜くわけにもいきませぬ。人も牛も同じです。一頭一頭の食欲や体調の変化に気を配り、子牛が生まれ



牛舎の中の牛

「一番の問題は 後継者不足」

J A 秋田しんせい
和牛改良部会東由利支部長
鈴木和夫さん



ながらのスタートでは追いついていけないでしょう。国にも県町にもお金がないことは分かっています。人間が食べるものを作るのは農業だけ。その農業を牽引していく若い人に対して、資金援助や施設整備などの行政支援は不可欠です。

また、町の畜産そのものも変わらなければいけません。ヘルパー制度をより広く活用することで、農家の休日をつくったり、畜舎の機械化などを進めたりすることもその一つ。それらの導入については、早くから取り組

ば人間の赤ちゃんのようにかわいがります。だから牛をセリに出す日は寂しい。でも心を込めて育てた牛に高い値がつくのは本当に嬉しい瞬間です。今では本当に牛が好き。牛にはお金だけじゃない魅力があります。

んでいる県がたくさんあります。もちろん、私たち農家自身にとつても今までの以上の努力が求められているのは事実です。行政の支援と農家の努力がないと成り立たないのが畜産です。特に東由利町は畜産の町、牛飼いが引つ張っている町だと考えています。出羽丘陵開発事業をはじめ、これまでに莫大な投資をして築いてきた歴史もあります。それを無駄にしないためにも、私たち牛飼いの研さん、努力は今後も絶対に大切です。

遠く離れても心はふるさとに

東京東由利会

東京東由利会の総会が五月十六日、東京都北区の赤羽会館で行われました。ながら会員の皆さんと懇親を深めました。

同会は、首都圏に住む東由利町出身者の交流と親睦を深めようと昭和三十七年に発足したもので、四十二回を数える今年には約百人の会員が出席しました。

この総会には町から、阿部幸悦町長、遠藤忠平議会議長、畠山与一「JA秋田」しんせい東由利担当理事らが出席。合併協議の進行状況や町の近況を紹介し

総会では、決算報告や事業計画などが話し合われた後にアトラクションが行われ、在京有志の方々が演芸大会で歌や踊りを披露し会場を盛り上げました。また、親睦会のテーブルには、この日に合わせて町から送られた旬のワラビやポツメキビール、限定生酒「東由利」が並び、出席者はふるさとに思いをはせながらお互いの近況報告や思い出話に花を咲かせていました。



歌を披露する在京有志の方々



再会を喜び合う参加者たち

県大会で優勝！東北大会へ

ゲートボールチーム「東由利」

第二十五回全県ゲートボール大会（第二十回秋田県ゲートボール選手権大会）が五月十三日、あきたスカイドームで開催され、本町から出場した東由利チームが年齢無制限のAクラスで



優勝した東由利チーム（上段左から）畠山繁記さん、阿部弘章さん、（下段左から）小松修一さん、佐々木輝男さん、工藤好男さん

見事優勝に輝きました。同チームを含む上位入賞チームは、八月二十一、二十二日に開催される東北選手権大会に出場することになっています。

阿部弘章主将（蔵）は「ゲートボールは、作戦とチームワークが鍵となる奥深いスポーツ。東北大会に向けてチームワークを固め、まずは一勝することを目標にしたい」とゲートボールの魅力と東北大会での抱負を語っていました。

ふるさとへの未来を語り合う

秋田「東由利を語る会」

秋田市に住む東由利町出身者で結成された「東由利を語る会」が、五月二十一日に秋田市で行われ、会員約六十人が出席しました。

町からは、阿部幸悦町長や町議会議員らが出席し、合併協議の状況とともに町の近況を報告するなど、会員との交流を深めました。

出席者は、互いの思い出話に花を咲かせる一方で、ふるさと東由利町の将来について熱く語り合っていました。



再会を祝って乾杯



観客五十人が生の演奏を楽しんだ「お話コンサート」

名曲の生演奏を堪能

荒井雅至^{まさのり}お話コンサート

全国で活躍するバイオリニスト荒井雅至さんの「お話コンサート」が五月二十八日、有鄰館で開かれ、約五十人の観客がクラシックの生演奏を楽しみました。

荒井さんは、「スプリングソナタ第一楽章」(ベートーベン)などのクラシックや小松耕輔の「お山の細道」などを演奏。曲の合間にはバイオリンとピアノの違いなどを紹介しました。観客は名曲の生演奏に熱心に聴き入っていました。



新緑の中を歩く参加者

また、山頂では昼食をとった後、周辺の散策やタケノコ採りに出掛ける参加者もあり、それぞれが八塩山の自然を満喫していました。

八塩山の自然を満喫

新緑の八塩登山

新緑の八塩登山が五月二十三日に行われ、町内外から参加した約八十人の登山者が、山登りを通して八塩山の自然に触れました。この日は、風ぴらコースから登り、鳥居長根コースを下山。参加者は、風ぴら清水でのどを潤したり、ブナの巨コブを眺めたりしながら登山を楽しみました。

環境にやさしい新生活

6月は「環境月間」です。環境のことを考えて私たち一人一人のライフスタイルを見直してみませんか。

日常生活を見直そう

歯磨きするときは水道を止める

歯磨きはコップの水で十分！水道の水を1分間流しっぱなしにすると約12リットルもの水が流れてしまいます。歯磨きはコップにくだ水を使って節水しましょう。



お風呂の残り湯は大活躍

お風呂の残り湯は、洗濯、庭木の水やり、洗車などに利用できます。



待機電力を減らそう

電化製品はスイッチを消してもコンセントを差しっぱなしにしているだけで電力を消費しています。また、携帯電話の充電が終わっても充電器を差しっぱなしにいませんか。使わないときはコンセントを抜くようにしましょう。



長時間の保温はNO！

ごはんを長時間保温すると電気を使うだけでなくおいしさも半減してしまいます。ごはんは食べる分だけ炊きましょう。



ホウキを使おう

掃除機の使用を減らして、ホウキで掃除をしませんか。茶ガラをまいてからホウキで掃除するとホコリもたちにくくなります。また、掃除機は小まめにフィルターの掃除をしましょう。





知っておきたい Q&A

Q. 介護認定で「自立」と認定された場合、もう介護サービスは受けられないのでしょうか。

A. 要介護認定で「自立」と判断された場合には、介護保険サービスを受けることはできませんが、本町や社会福祉協議会などが独自に行っているサービスは受けることができます。外出支援サービスや配食サービス、日常生活の細かい手伝いなど在宅で生活されている高齢者の方を支援するサービスがありますのでお気軽にご相談ください。

また、要介護認定は、自分の体調の変化によっていつでも再申請をすることができます。一度自立になったからといって、6カ月後も自立と判定されるとは限りませんし、変化するものであることも覚えておいてください。

問い合わせ 町民福祉課福祉係 69-2118

お口の健康豆知識

「むし歯が減らないのはなぜ？」 (後編)

虫歯になりやすい人、なりにくい人がいます。その要因は、食事や間食の取り方、生活習慣、虫歯菌の数、だ液の質や量などの違いです。

虫歯予防の手段は歯磨きだけではありません。食事指導、フッ素やキシリトールの応用、シーラント(歯の溝を埋める処置)、歯のクリーニングなど歯磨き以外の予防法を積極的に取り入れることで、虫歯になりやすい人もできるだけなりにくい状態にすることができます。

歯磨きはとても大切ですが、自分一人の歯磨きだけでは予防は困難です。定期検診を受けるとともに、ブラッシングやその他の予防策について指導を受けることが必要です。



年金日より

保険料の 免除申請を！

国民年金の保険料は毎月納めることになっていますが、離職などにより納付が困難なときは、「保険料の免除制度」をご利用ください。

免除の申請には「全額・半額」の二種類があり、認められると全額、または半額が免除されます。(半額免除は、半額の保険料を納付しないと未納になりますので、忘れずに納付しましょう。)

1月分の免除申請を希望される方は、8月末までに申請が必要です。

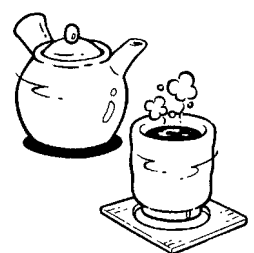
問い合わせ
町民福祉課保健係 69-2117

ほけんしのコラム

いきいき健康教室

老化を防ぐ緑茶パワー

老化や癌、動脈硬化症などの生活習慣病を引き起こす活性酸素。人間の体にはこの活性酸素を消去する抗酸化作用というはたらきが備わっていますが、カテキンなどの抗酸化物質を摂取することで、さらにそのはたらきを強化することができます。ゴマや赤ワインなども抗酸化成分を多く含む食品として知られていますが、もっとも手軽に摂取できる緑茶のカテキンは、強力な抗酸化作用をもっています。また、緑茶はビタミンC、Eも含んでおり、生活習慣病を予防するとともに、老化のスピードを抑制することが期待されています。栄養・保健成分が豊富で美容にもよい緑茶の効力を見直し、あなたの生活に気軽に取り入れてみませんか。



林業
だより
森林・林業
への期待

昨年(2014年)の十二月に内閣府が実施した「森林と生活に関する世論調査」の結果が公表されました。調査回答の概要は次のとおりです。

森林に対する働きについては、「山崩れや洪水などの災害を防止する」が五〇%、「水源を蓄える」が四〇%。森林整備のあり方については、「森林はたとえ経済効率に合わなくても国土保全、災害防止などの公益的機能を重視して整備すべき」という考えが七五%と高く

なっています。また、「これから住む場合はどんな住宅か」との問いには、木造住宅が八〇%、非木造住宅が二〇%となっています。公共施設への木材利用は小、中学校が五〇%、病院、老人ホーム施設などが五〇%となっています。

また、地域温暖化防止のための森林整備については、「国や地方公共団体が主体となって森林整備を進めるべき」が七〇%。この調査結果から、国民の森林・林業への期待や関心の高まりをうかがうことができます。

(町林業懇話会長
佐藤 恒悦氏)

東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去勢	17	306kg	502,024円	1,565円
雌	19	270kg	443,653円	1,565円
全体	36	287kg	471,217円	1,565円

最高価格

	金額	父	母の父	母の祖父
去勢	579,600円	平茂勝	北国7の8	益美
雌	601,650円	平茂勝	紋次郎	第20平茂

五月家畜市場

木材共販市況

径級	単価(石)	備考
直材36cm上	~19,498	
24~34cm	3,256~4,485	
14~22cm	3,000~3,321	
13cm下		
曲り材		

(平成十六年五月・平均価格)
四十五年生・五十五年生

高樹齢材の出品により銘木業者も参加するなど16名の参加があった。
目ぼしい物件は、5~7枚の枚数を集め、好値が出たが材質の劣る物件は、見送られており材の吟味は厳しい。

おとなり情報

~本荘由利の催物などを紹介します~

本荘市から

企画展「由利美濃派と俳人達」

と き... 5月28日(金)~8月18日(水)
ところ... 本荘市郷土資料館
内 容... 芭蕉の死後、その門人たちの影響を受けて約270年にわたり継承し続けた、由利美濃派の歴史と俳人たちの遺した貴重な資料や作品を展示
入場料... 一般100円(学生無料)
本荘市郷土資料館 24-3570

仁賀保町から

第9回秋田草刈唄全国大会inにかほ

と き... 6月19日(土) 9:00
ところ... 仁賀保町勤労青少年ホーム
内 容... 大賞・高齢・年商の3部門
入場料... 前売券500円、当日600円、中学生以下無料(発売所は仁賀保町公民館)
仁賀保町公民館 37-3121

大内町から

さつき展示会

と き... 6月10日(木)~13日(日) 8:30~17:00
ところ... 町営さつき栽培センター
内 容... 販売随時(さつき、庭木、資材、山野草・花物)見学無料
町営さつき栽培センター 67-2315

さつき整形講習会

と き... 6月13日(日) 受付開始8:00
ところ... 町営さつき栽培センター
参加費... 6,000円
大内町産業課 67-2315

象潟町から

第55回秋田県民体育大会空手道競技兼第42回秋田県空手選手権大会

と き... 6月20日(日) 9:00
ところ... 象潟町民体育館
入場料... 無料
象潟町スポーツ振興課 33-8855

矢島町から

立町115周年祝賀事業

遠州茶道宗家13世家元献茶式・矢島茶会・記念講演
と き... 6月5日(土)
献茶式9:30、矢島茶会10:30、講演会16:00
ところ... 龍源寺、矢島町日新館
参加費... 茶会参加費用1,500円(2席 点心付)
矢島町総務課 55-4951

鳥海町から

2004鳥海町「新緑まつり」

と き... 6月6日(日) 9:30~15:00
ところ... 鳥海町健康広場
内 容... 「さなぶり」の時期に合わせた町民参加型イベント(百宅そば早食い大会など)
鳥海町建設商工観光課 57-2204

鳥海山山開き

と き... 6月20日(日)
ところ... 鳥海山(百宅口登山コース) 神事は大噴水園地
内 容... 神事8:00、記念登山8:45
役場前6:30発の送迎バスを運行(定員40人、先着順)
参加費... 1,000円(小学生以下は無料)
鳥海町建設商工観光課 57-2204

西目町から

第13回全国ハーブサミット西目大会

と き... 6月18日(金) 受付12:30
ところ... 西目町民センター「シーガル」
内 容... 基調講演「森に暮らす、森に学ぶ」
講師: 柳生博氏
パネルディスカッション「ハーブで町おこし」
入場料... 一般前売券1,000円(西目町産業課、西目町民センター「シーガル」、ハーブワールドAKITA、道の駅にしめで販売)
西目町産業課 33-4614

由利町から

第2回由利町凧揚げ大会

と き... 6月13日(日) 9:00~15:00
ところ... 南由利原高原青少年旅行村 多目的広場
秋田県こだま風の会 伊東實(会長)
22-2732

若葉の季節を駆け抜ける

今年度も公民館活動が始まり健康ウォークマラソン、招待野球などのスポーツ行事や、ことぶき大学、わくわくサークル、黄桜ひろばなど生涯学習行事が次々に行われています。



元気にスタート～小学校女子（4年生以上・2km）



満開の桜も応援～親子ペア

四百十五人が元気に快走
五月九日、八塩いこいの森で、第十七回黄桜まつり健康ウォークマラソンが開催され、遠くは宮城県、岩手県など県内外から総勢四百十五人が参加しました。
二歳から七十歳と幅広い年代の参加者はタイムを競う人や、景色を楽しみながらゆっくり走る人など様々で、満開の桜の下を思い思いに駆け抜けました。
またこの大会には東由利中学校の女子生徒七名がボランティアで参加し大会の運営に協力してくれました。
マラソンの上位入賞者は下記のとおりです。

第17回黄桜まつり健康ウォークマラソン入賞者記録

種目	1位	2位	3位	4位	5位	6位
小学校男子(4年生以上・2km)	麻生 和希(皆瀬村)	高橋 亮太(雄勝町)	阿部 洸熹(仁賀保町)	佐藤 琢磨(由利町)	伊藤 一真(羽後町)	東海林嘉樹(雄勝町)
小学校女子(4年生以上・2km)	加藤 優美(羽後町)	高橋 明莉(千畑町)	菅野 絢子(雄勝町)	榎本 有里(羽後町)	佐々木杏奈(大内町)	大塚 純奈(東由利町)
小学校男女(3年生以下・2km)	茂内 卓(秋田市)	麻生 佳希(皆瀬村)	阿部 晴海(雄勝町)	佐藤 遼平(皆瀬村)	高橋 美礼(千畑町)	高橋 倫子(皆瀬村)
中学校男子(4km)	長岩 大樹(増田町)	佐々木雅昭(増田町)	佐々木啓太(雄物川町)	小林 陽介(仙南村)	小原 峻平(増田町)	菅 克己(仁賀保町)
中学校女子(2km)	武田 由紀(本荘市)	中山 美波(皆瀬村)	須藤 焱(仁賀保町)	佐藤 理恵(仁賀保町)	阿部日香里(仁賀保町)	阿部さつぎ(本荘市)
親子ペア(2km)	佐々木潤・杏奈(大内町)	石川武彦・拓(由利町)	佐藤智幸・宇宙(本荘市)	鈴木寿・有花(大森町)	伊藤文雄・優介(皆瀬村)	茂内 孝・卓(秋田市)
一般女子(2km)	木内 亨恵(湯沢市)	伊藤 紀子(羽後町)	高橋 孝子(秋田市)	真坂ヤスノ(鳥海町)	柴田 道子(羽後町)	鏡 恵子(湯沢市)
壮年男子(40～50代・2km)	細井 浩二(秋田市)	榎本 泰己(羽後町)	富谷 俊愷(大森町)	鈴木 健愷(雄物川町)	高橋 喜弘(岩城町)	柴田 清(秋田市)
壮年男子(60歳以上・2km)	高橋 耕二(本荘市)	森川 鐵雄(森吉町)	佐藤 友也(本荘市)	石橋 富雄(仁賀保町)	杉田 善男(秋田市)	月泉 孝瑞(羽後町)
一般男子(4km)	佐野 信幸(雄物川町)	梅津 賢一(大曲市)	茂内 孝(秋田市)	小松 淳(東由利町)	伊藤 正文(秋田市)	高橋 宣之(雄物川町)
一般女子(4km)	小笠原美智子(秋田市)	秋田 秀子(仁賀保町)	五十嵐由美子(秋田市)	奈良多鶴子(秋田市)	高橋 知子(大森町)	佐々木千恵子(本荘市)
一般男子(9km)	土田 孝(秋田市)	尾留川義男(本荘市)	小松 濱(秋田市)	大場 誠(仁賀保町)	伊藤 幸一(本荘市)	佐藤 久一(由利町)

情報ボックス
健康づくり、町民交流の場に東由利町スポーツ祭「トラック&フィールド」を六月二十七日(日)に、台山の町民グラウンドで行います。日頃の運動不足解消と、町民同士の交流の場として、多数の参加を期待しています。
自治会対抗種目は次のとおり
ゲートボール
ワールドリレ
ニユーグリーンアップ作戦
自治会対抗リレー
雨天中止の場合は翌週の七月四日(日)に順延されます。



決勝戦は延長11回の熱戦

熱戦を繰り広げる
五月二十九日、第二十三回東由利町招待中学校野球大会が行われました。
ときおり雨の降るあいにくのコンディションでしたが、選手たちは元氣一杯のプレーを見せてくれました。当日の試合結果は次のとおりです。
第一試合 東由利 七対 東成瀬
第二試合 由利 二対 二ツ井
決勝戦 由利 五対四 東由利

「生きる力」を育む



自己紹介を行うサークル会員

わくわくサークル

わくわくサークルは、完全学校週五日制にとまらない、小学生にゆとりのある生活の中で、さまざまな活動を通して、自ら学び、考える力や豊かな人間性などの「生きる力」を育み、健全な成長を促そうと行われている教室です。

五月十五日、大琴生涯学習支援センターで行われた入会式では参加者五十五人の自己紹介、各学年のリーダー選出、今年度行いたい教室のアンケート等を実施しました。
小学生の自主的な活動の場としての利用が期待されます。

仲間と集い・学ぶ



植木の手入れをする園芸コース受講生

ことぶき大学

四月二十一日に行われた開講式に続き、五月二十五日には第二回目のことぶき大学が有鄰館で行われ、八十六人が参加しました。

午前中は派遣スポーツ主事の大須賀俊秀先生より「健康のためのウォーキングのすすめ」と題して講話があり、引き続き午後の部ではコース別研修が行われました。

今年度のコースは、パークゴルフ、ゲートボール、映画鑑賞、園芸、カラオケ、手芸の六コース。受講生は自分の希望するコースで、楽しく研修をしています。

5月 公民館行事から

未来へはばたけ子どもたち

子育てサポーターの黄桜ひろば



当日の絵本読み聞かせから。幼児らは聞き入った

昨日、児童虐待が頻繁に報道されますが、町では子どもに対する保護者の教育力充実を目的に、黄桜ひろばを開催しています。これは、子育てサポーターの協力のもと、幼児と保護者を対象に親睦と交流も兼ねて偶数月に行っているもの。初回は四月二十八日、有鄰館で開催、保護者・幼児(参加四組)とサポーターの顔合わせ、ボランティアによる絵本読み聞かせを実施しました。

なお第二回は六月二十一日、有鄰館でリズム遊びを予定しています。幼児と保護者であれば参加は自由ですのでお気軽にご参加ください。申込みは教育文化課へ。

小松耕之助さんに表彰状

県生涯学習奨励員功労者表彰



表彰された小松さん

平成十六年度秋田県生涯学習奨励員協議会総会が五月十九日秋田市の県生涯学習センターで行われ、席上、小松耕之助さん(下小路)が生涯学習奨励員功労者表彰を受けました。

小松さんは平成七年から、町の生涯学習奨励員として、高齢者教育活動を行い、生涯学習の推進に尽力しました。その活動に対し、功績が認められたものです。

新着本紹介

6月

今月もたくさんの方が入荷しました。ぜひ公民館図書室においでください。
興行師たちの映画史/柳下毅一郎
やんくといん/西田俊也
川柳で乗り切る人生のデコボコ道/新垣紀子
パーフェクト・ブリン/柳原憲
夜回り先生/水谷修
死ぬまでしたい10のこと/ナンシー・キンケイド
真昼の月を追いかけて/恩田陸
瑠璃の翼/山之口洋
偽満州/岩井志麻子
1ポンドの悲しみ/石田衣良
無名/沢木耕太郎
陽気なギャングが地球を回す/伊坂幸太郎
崖っぷちで踊るヤツくむヤツ逃げるヤツ/落合信彦
ふたりジャネット/テリー・ヒュッソン
日本の障害児教育1・2・3/津田裕次
捲り眩られ降り降り降り/白川道
世界のすべの七月/タイム・オブライエン
神との対話・・・/ニール・ドナウド・ウオルシュ
負けてたまるか!/中村修一
戦死者のゆえ/川村邦光
錦帯橋架け替え・全記録/井上和博
戦後首論/依孝太郎
集合住宅/植田実
年金を問う/日本経済新聞社
イラク戦争と自衛隊派遣/森本敏
つぎ男と泣き虫女/アラン・ピーズ
美人画報ワグナー/安野モヨコ
恋する短歌/佐藤真由美
運のつき/養老孟司
犬にみとられて/向井承子
妻への詫言状/星野哲郎
底のない袋/青木玉
潤一/井上荒野
棘の街/堂場瞬一
豆腐小僧双六道中ぶりだし/京極夏彦
ぼくのボールが君に届くは/伊集院静
代行返上/真田真音
それでも私は戦争に反対します。/日本ペンクラブ
文学賞メツタ戦り!尾崎由美・大森望
リコウの壁とハカの壁/ローヤ・木村
九十三歳春秋/北林谷榮
ワッキーの地名しりと/脇田寧人
影踏み/横山秀夫
ジェニカが駆け抜けた七年間について/歌野晶午
毎日かあさん/西原理恵子
大久保彦左衛門/津本陽
嗚う伊右衛門/京極夏彦
ウエルカム・ホーム/霧沢晴
ナンシー関大コラム/ナンシー関
瑞穂の国つた/大岡信

ふるさと 八四
むかしむかし

絵姿嫁さん

むかしむかし、貧しい暮らしをしている兵六という若者がいました。ある春の日のこと、畑の木の下に腰をおろしていた兵六が「あゝ、俺も嫁っこ欲しいなあ……」とつぶやくと、驚いたことに一人のきれいな娘が立っていて、にこにこ笑いながら兵六に声をかけてきたのです。「兵六さん、わたし兵六さんのお嫁にきたの」「えっ、こんなきれいな娘が……夢でなかつか……」兵六は、もう幸せいっぱい踊り出してしまいました。

ところが、兵六はすっかり嫁っこの美しさに見とれてしまい、かたときも側から離れず嫁っこの顔ばかり眺めて暮らしているのです。困ってしまった嫁っこは、自分の顔を絵に描いて、畑に行く兵六に持たせることにしました。兵六は、大事に懐にしまった嫁っこの絵を取り出しては見、見では働きの繰り返しです。

しても見つからず、がっかりして家に戻りました。すると、お城の侍たちが嫁っこを連れて行くところとしていたではありませんか。風に飛ばされた嫁っこの絵は、お城の庭に落ち、その絵が殿さまのお目にとまったのです。すつかり気に入られた殿さまは、この絵の娘をお城に連れて来るように申しつけたのでした。兵六は「勘弁してください」と侍たちに泣いて頼みました。そのとき、嫁っこは「兵六さん、安心してください。物売りになってお城を訪ねてみてください。またきつと会えますから」嫁っこはお城に連れて行かれました。兵六は毎日泣いて暮らしていましたが、そのうち元気を取り戻し、物売りの姿でお城にでかけました。

殿さまは大喜びで物売りの兵六を中に呼び入れました。そして、しまいには自分も物売りになって嫁っこを笑わせたいと思い、物売りの汚い着物と取りかえ、「なんでも安いよ」と売り声高く張り上げたのでした。嫁っこが声をあげて笑うので、殿さまはすつかりごきげんになり、お城の外まで出て日の暮れるまで売り歩きました。そのうち、門の閉まる時刻になりました。門番にどんな言い訳をしても、物売り姿の殿さまは入れてもらえません。こうしてお城の中の兵六は、殿さまになりきって嫁っこと仲良く暮らしたということです。

(文と絵 石渡力造氏)



季節を詠む

(せせらぎ句会)

百姓に余生などなし春田打ち	高戸屋 小松 敏雄
右左風の気まぐれ花吹雪	中通 小松 順之助
花守も客に呼ばれて野の宴	新町 寅田 敏雄
弟の忌日幾春子は親に	五海保 嶽石 レイ
セツトせる髪をなでゆく若葉風	時雨山 吉川 葉子
目礼の人の名忘れ花は葉に	横小路 宮野 源二郎
をちこちに小鳥鳴きあふわらび狩り	舟木 大庭 喜右衛門
風はらみ川面に泳ぐ幟かな	蔵新田 小笠原 亮子
鳥居建つ新緑の村こだまして	上里 小野 石路子
耕の鍬一丁に揉まれけり	舟打場 高橋 民治郎
山独活の一日負われぐんなりと	久保 高橋 典三
春雷や一つの傘にあねいもと	小倉 遠藤 トミ子
意地通しわれも罪人たら芽欠く	秋田市 嵯峨 義之
ゴザ敷いて円座になるや花の昼	蔵新田 小笠原 トミ
村の昼どちらを向いても山桜	横渡 高橋 ヒデ子
修復の巢に食べざかり燕の子	山崎 小松 良子
嫁の里たんぼぼ道の道祖神	横小路 小松 丈介
夕風に落花渦巻く坂の上	上通 小松 メサ

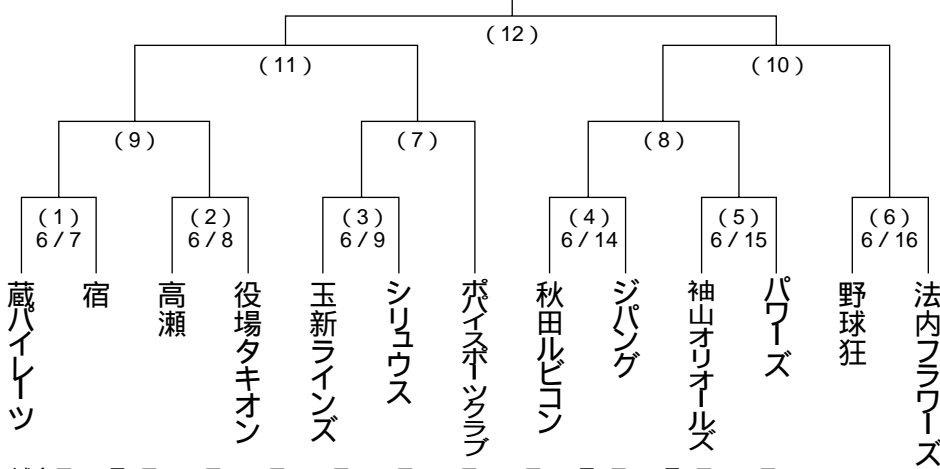
ナイター野球大会 組み合わせ決定!!

選手の熱いプレーに期待!

第13回東由利町ナイター野球大会が6月7日から行われます。昨年はポパイスポーツクラブが優勝、宿が準優勝に輝きました。今年も選手たちの熱いプレーに期待が寄せられます。町民の皆さんの応援をお願いします。

試合の日程、組み合わせは次のとおり。()内は試合進行順です。

第13回東由利町ナイター野球大会組み合わせ



試合日 6月7日～10日、14日～17日、21日～26日、28日～7月3日、7月5日～10日

平成16年度 税務職員募集

仙台国税局では、人事院が実施する国家公務員採用種(税務)試験による職員を募集しています。採用された方は、全員が税務大学校に入学し、研修を受けた後、税務署に配属となります。

【受験資格】 昭和59年4月2日～昭和62年4月1日までに生まれた人

【受験申込受付期間】 平成16年6月22日～16年6月29日

【試験日】 第1次試験...平成16年9月5日

申し込み請求などの詳細については下記のお問い合わせまで。

本荘税務署

〒015-8622 本荘市出戸町字給人町17(22-2335)



アイドルを さかせ!

梅津友熙くん
(大琴・1歳)
お父さん: 正明さん
お母さん: 留美さん
お話し: 留美さん

名前の由来は?

「画数の良い名前にしたくて、悩みに悩んでこの2文字になりました。『熙』の字には『ひかる、かがやく、広い』などの意味があります」

好きなものは?

「食べ物はたいてい何でも好きです。人が食べているのを見ると“ちょうだい”のポーズをしてすぐ欲しがります。あげないと足をバタバタして怒るんです」

家族では誰になついていますか?

「毎日一緒にいるおばあちゃんです。おばあちゃんがちょっといなくなると、あっちへ行ったりこっちへ行ったりして探すそうです」

本人の性格は?

「寝起きもニコニコ。面白い行動をして人を笑わせ、笑うと同じことを繰り返します。愛きょうのある子です」

お父さんとお母さんから友熙くんへひとこと

「兄弟仲良く協力し合って、とにかく元気に丈夫に育ってほしいです」



遠藤 健光さん(新処・19歳)

職業は

本荘市の小林工業に勤めています。

休日の過ごし方は

日向ぼっこ。のんびり、のほほんとするのが好きです。お気に入りの場所は自分の部屋の屋根。

自分の性格は

笑顔の絶えない明るい性格です。

理想のタイプは

菅野美穂のような顔で、お笑い好きな人。

目標は

父親。自分にとって尊敬できる存在です。

家族へ一言

早く孫の顔を見せられるように頑張ります。長生きしてください。

データ東由利

住民基本台帳

	4月末人口	前月比
男(人)	2,311	0
女(人)	2,478	0
計(人)	4,789	0
世帯数(戸)	1,370	6

	4月異動人数	1月からの累計
出生(人)	3	7
死亡(人)	5	24
転入(人)	9	25
転出(人)	8	49

消防・交通

	4月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	1	1
救急出動(件)	8	50
交通事故(件)	0	4
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	7
飲酒運転(件)	0	1
酒気帯び(件)	1	1

6月の行事予定

- 5/31 自治会長研修(～6/1)
- 2日 2歳児健診
- 4日 予防接種(集団・ポリオ)
- 8日 議会定例会(～11日)
大腸がん検診(～9日)
- 10日 3歳児健診
- 11日 機能訓練教室
- 12日 学童軟式野球大会(～13日)
- 15日 第9回明日のまちづくり懇談会
- 16日 第18回本荘由利一市七町合併協議会
ことぶき大学
- 18日 敬老会
- 19日 第49回畜産共進会
わくわくサークル
- 20日 町民プールオープン
- 22日 黄桜ひろば(育児相談)
- 23日 大腸がん検診(追加)
- 24日 参議院議員選挙告示
- 27日 町民スポーツ祭
- 28日 心のさわやか相談
- 29日 機能訓練教室
- 30日 フレッシュ教室

東由利

郷土の野草

NO.232

ヒレハリソウ(コンフリー) (ムラサキ科)

文・写真 小松忠正氏



ヨーロッパ、小アジア原産の多年草です。花が美しく、また、青汁が小児ぜんそくや癌などに卓効があるといわれ、本町でも植栽されました。しかし、それも短期間で、今では誰も飲んではいないようです。クコ、アマチャズルなども利用されましたが、薬草は四、五日利用したからといって効果はありません。

この草は、茎も葉も硬い白毛があつて1近く、枝先に短い花穂を出し、先が5浅裂する淡紅紫色鐘形の美花を多くつけます。葉は楕円、または卵状披針形で、茎を抱くようにつけます。

戸籍の窓口

(4月21日)
5月20日届出

お誕生おめでとう

齋藤 祐希ちゃん 義勝 美田

佐々木 健成くん 秀貴 大琴

ご結婚おめでとう

渡辺 靖之さん 田代

工藤 清隆さん 杉ノ沢

阿部 苗子さん 山森

島田 尚樹さん 大雄村

佐藤 美津子さん 久保

下野 千秋さん 大内町

今野 野千さん 上里

鈴木 憲雄さん(79) 刀

佐藤 勝雄さん(75) 恵一

佐野 三治郎さん(88) 竹藏

菊地 三治郎さん(87) 高橋順子

島山 スミヨさん(77) 秀夫

阿曾 彦二さん(74) 文彦

佐藤 徳市さん(76) 智治郎

遠藤 平輔さん(89) 正悦

遠藤 蔵之助さん(80) 里実
夫母父兄父母
新下小八日
処吹倉町坂山通町田木

読者からの投稿

投稿者 舟打場 島山 かほるさん



「黄桜まつりに先がけて、今年も道路脇の花壇に花を植えました。八塩いこいの森を訪れるお客さんに、車窓からの眺めを楽しんでいただけたらと思います」
皆さんからの珍しい写真やおもしろい写真をお待ちしています。

おわびと訂正 5月号「アイドルをさがせ」で横山麻衣ちゃんの名前が文中で「永華ちゃん」となっていますが「麻衣ちゃん」の誤りです。おわびして訂正します。

お礼

(4月21日～5月20日)
広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。
遠藤六郎さん(柏市)、興松たけ子さん(船橋市)、伊藤榮子さん(東根市) 社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたのでご紹介します」。
遠藤正悦さん(小倉)、協同組合東由利ショッピングプラザ、「A東由利町特産物振興会、下郷中学校十三期生「還暦お祝会」」



ほっとひととき

5月23日、八塩登山に参加しました。前日の夜に降った雨を蓄えた森の緑はみずみずしく、落ち葉が積み重なった登山道は、優しく足の衝撃を和らげてくれます。森の生氣と心地よい疲労のおかげで、山頂でウトウト…。ほんのちょっとした昼寝でとても幸せな夢を見ました。「また明日から頑張れる」、そんな気持ちになりました。(晃)